

3年生の皆さんへ

この新学期から私はここ「プラズマ物性研究室」所属の4年生となり、いよいよこれから卒業研究が始まるうとしてます。私の研究室への志望動機は「プラズマ」という未知の物への好奇心と、以前から分かりやすい授業をしてくださっていた大内先生の研究室ならプラズマについて深く学べるかもしれないと思ったからでした。

ただ、先日決定した私の研究テーマはプラズマとは異なり「**液晶に関する研究**」。いかにも「理系の研究室」なテーマだと私自身思いました。このテーマが決まった時、「うわ、むずかしそー、、、」と少しだけ不安に思ったのを覚えています。しかし、コンピュータプレゼンテーションの発表資料作成を通して、液晶について色々調べてみると、これが意外と興味深い。常に身近にある液晶ですが、新しい発見の連続でした。

実際、この2か月間の研究室生活を通して初めて液晶について学び始めましたが、3年生までの授業と違い研究段階の物事について調べるのは予想以上に手間と時間がかかることに驚愕しました。未知のものを人にわかりやすく伝えるという挑戦も先生や仲間に協力してもらうことで、なんとか乗り越えることができました。これまでの講義で聞いた内容も、研究段階の物事を理解するのに重要だということが改めて実感できました。3年生の皆さんも、新しいことを始めるときはまずあれこれ考える前に積極的に行動を起こしてもらいたいと思います。やり方がわからず不安なことでも誰かに助けてもらいながら一生懸命やっていく中で、何とかなるものだとうかると思っています。

このような一緒に研究を頑張る仲間と優秀な先生方に囲まれている環境は、おそらく人生で今しか無いと思います。それぞれの人の心持ち次第でなんだって出来るものだと思います。この1年を有意義に過ごしていきたいと思います。

2014年6月1日

作成 S.K